

中央大学支部 中大技術士会

ニュースレターvol.25

会員の皆様へ

明けましておめでとうございます。新しい年 2015 年が幕開けされましたが、皆さんいかがお過ごしですか。今回の年末年始も例年同様寒さが厳しく、体調を崩されている方も多く見かけます。これからの季節、インフルエンザやノロウイルスなどが流行しますので、皆様体調にはくれぐれもご注意ください。

少子高齢化も大きな問題になり、我々エンジニアはこれからどのように考え、行動して行けば良いのか？真剣に考えなければならない年になりそうです。技術士としてやるべきことを真剣に考え実行して行くことが大切なのかもしれません。

本会では会員の皆様からの投稿をお待ちしております。中大技術士会のホームページ (<http://www.chuo-u-pej.org>) から投稿用のフォームをダウンロードしていただき、投稿してみてください。それではニュースレターをお楽しみください。

| 内 容 | ページ |
|-------------------------------------|--------|
| 巻頭言 | 2 ページ |
| ■ 「平成 27 年を迎えるにあたって」：中大技術士会 会長 内藤堅一 | 2 ページ |
| 活動報告 | 3 ページ |
| ■ 幹事会 | 3 ページ |
| ■ CO2 環境対策技術研究会 | 4 ページ |
| ■ 部会報告 | 5 ページ |
| ■ 技術士第 1 次試験合格者数。中央大学が全国第 1 位を獲得！ | 7 ページ |
| 活動計画 | 9 ページ |
| ■ CO2 環境対策技術研究会活動計画 | 9 ページ |
| ■ 大学支援部会活動計画 | 9 ページ |
| エッセイ | 10 ページ |
| ■ 「はなし塚」：大澤 勇さん | 10 ページ |
| ■ 「紅葉のメッカ日光にもある穴場」：篠崎博文さん | 11 ページ |
| その他連絡 | 12 ページ |
| ■ 平成 28 年度「科学技術と倫理」講師募集のお知らせ | 12 ページ |
| ■ 都市環境学科 國生剛治教授 最終講義 | 12 ページ |

■ 「平成 27 年を迎えるにあたって」

中大技術士会 会長 内藤堅一（建設部門、総合技術監理部門）

5月31日の総会で会長に就任してから、半年が経過しました。この間、前任の金川会長時代に始められた諸々の事柄を継続してきましたが、特筆すべきは在学生に対する技術士ガイダンスの実施とその後の模擬試験の結果です。前年は中大の在学生の合格者は130名で全国の大学の中で第3位でした。今年は224名で全国の大学の中で1位になったことです。この合格者の皆さんが4年の実務経験を経て、技術士二次試験に合格することを願い、中大技術士会への参加を勧めているところです。多くの仲間が増えることは誠に嬉しいことです。



理工学部の1年生を対象にした「科学技術と倫理」の講座は例年通り5月に、都市環境学科の4年生の必修科目の「技術者倫理」の講座は今年から後期に行われ現在継続中ですが、関係者の努力で順調に推移しております。今年から物理学科での講座も1コマ担当することになり、講義を終了しました。いずれも来年度も講座の継続を大学からお願いされています。

中大の先生との共同研究も「筏プロジェクト」「ミミズロボット」「CO2 環境対策技術研究会」など順調に今年度の活動を行っています。しかし、担当教授が定年退職されるなど、来年度は今後を見据えた展開を考えなければならない時期に来ていると思います。

以上昨年の活動について、概観しましたが、平成27年を迎えるに当たり、新年の抱負を少し申し述べたいと思います。今年は次の3つを重点的に進めたいと思います。

1. 在学生の技術士第一次試験の合格者数、全国大学1位を継続する。
2. イベントへの会員の参加をできるだけ多くする。
3. 法曹会や公認会計士会との連携を強化する。

1は今年の1位を継続することですが、学生のうちに技術士一次試験を取る人が増えれば、その後のフォローによって二次試験に合格し、技術士が増えるような方策を講じていきます。現在卒業生のフォローができない状況です。一次試験に合格した方に会員になっていただくことで卒業生との継続的な関係を作っていきたいと思います。

2は幹事の頑張りや、講演会、ホームカミングデーや理工白門祭への出展、CO2研究会などいろいろな企画がありますが、総会も含めて会員の参加がきわめて少ないのが現状です。これらに会員が顔を出すことによっていろいろな交流の場が広がるような企画にしていきたいと思います。例えばホームカミングデーや理工白門祭では、会員が立ち寄り、お茶を飲みながら歓談できるスペースを作りたいと思います。会員間のコミュニケーションの場を設定できればと考えます。

3は現在法曹会との間で進めている交歓会を公認会計士会との間でも進めて、我々の知見を高めると共に技術士の出番が増えるような機会を作り出していきたいと考えています。

会員の皆さんへのご案内はこのニュースレターとホームページだけです。紙面やコンテンツを充実して会員の皆さんが参加してみようかなという気持ちになるようなものを幹事一同で研究していきたいと思います。今年も1年、皆さんのご支援をよろしくお願い致します。

以上

■ 幹事会

本会では概ね月に1度幹事会を行い、各行事の計画や方針などについて話し合っています。

通常、中央大学駿河台記念会館の学会役員室か会議室で行います。役員、幹事以外の会員の皆様にも参加していただけます。是非一度参加していただき、ご意見などお聞かせください。役員・幹事一同お待ちしております。下記に幹事会の内容を報告します。

幹事会活動報告

| 行事名 | 開催日程 | 活動概要 |
|----------------------|-----------------------------|---|
| 平成 26 年度 第 5 回幹事会 | 9 月 16 日（火） 18：30～20：00 | <ul style="list-style-type: none"> • (1)総務部会から、①学会に「支部会報コンテスト」に応募した。最優秀賞は 10 万円の賞金が出る。②技術士一次試験の模擬試験問題印刷を中大多摩キャンパスで印刷してもらった。模擬試験は 9 月 27 日行う。③中大法曹会坂巻氏の叙勲祝賀会（9 月 7 日）に金川名誉顧問が出席した。 • (2)広報部会から、①サーバー運営：第 6 回テクノロジー懇談会案内を掲載した。②ニュースレターvol.24 の進捗状況を確認した。 • (3)企画部会から、①法曹会との交歓会を 11 月 17 日行う。②理工白門祭が 11 月 1 日～3 日行われる予定、企画書を実行委員会に提出した。③ホームカミングデー（10 月 26 日実施予定）にエントリーした。④学員時報に記事掲載依頼した。⑤第 2 回講演を人間総合理工学科の石川先生に依頼調整中。⑥第 6 回テクノロジー懇談会を 10 月 2 日行う。 • (4)大学支援部会から、①「技術者倫理」の全体会議を 9 月 9 日実施した。10 月 1 日が、内定式に多くの学生が参加するので、1 月 21 日に補講の形式で行う。②一次試験模擬試験は 147 名の申込みがあった。当日の担当者を決めた。③ソーラー筏研究会を 8 月 25 日実施した。④精密機械工学科、中村先生のロボットは、青梅市下水で試験を予定している。 • (5)「CO2 環境対策技術研究会」から、①平成 25 年度の報告会を 9 月 20 日行う。②第 21 回研究会(10/23)、東京臨海リサイクルパワーで行う。 • (6)その他 模擬試験などで使用できる「腕章」を作成する提案があり、総務部会で検討することにした。 |
| 平成 26 年度 第 6 回幹事会 | 10 月 22 日（水） 18：00～19：30 | <ul style="list-style-type: none"> • (1)企画部会から、①中大法曹会交歓会を 11 月 17 日行う予定。参加者が少なく各方面に出欠席を確認した。 • (2)広報部会から、①ニュースレター、平成 27 年 1 月発行の内容について提案があり、執筆者を決めた。 • (3)広報部会から、①支部会報コンテストに応募し、最高点を狙う意気込みが報告された、②ニュースレター次号以降の計画が報告された。 • (4)大学支援部会から、①2015 年の「科学技術と倫理」講師に藤森副会長、岩瀬幹事を決めた。「技術者倫理」講師は定年(70 歳)を迎える 2 名を変更することを了承した。 |

| 行事名 | 開催日程 | 活動概要 |
|------------------|--------------------------|---|
| | | <p>②一次試験模擬試験を9月27日実施した。145名申込みで、99名参加、欠席者16名が問題を受け取った。(理工事務室の支援で配布した) ③理工白門祭(11/1～11/3)</p> <p>④ホームカミングデーは(10月26日)に参加する。⑤大学技術士連絡協議会総会参加者4名を決めた。</p> <p>・(5)「CO2 環境対策技術研究会」から、①第21回研究会が10月23日東京臨海リサイクルパワーで行われる。</p> |
| 平成26年度 第7回幹事会 | 12月10日(水) 18:00～19:15 | <p>・(1)総務部会から、①学員時報から年賀広告依頼が来ており、中大技術士会とCO2 環境対策技術研究会連名で掲載することを確認し、費用15000円を折半とする。②日本技術士会一次試験合格者歓迎会にエントリーする。</p> <p>・(2)企画部会から、①ホームカミングデー10月26日に参加した。②理工白門祭(11/1～11/3)に出展した。③中大法曹会交歓会を11月17日行った。林幹事長が弁護士からの依頼事項の経過を講演した。④公認会計士会との交流を加藤幹事を中心に進める。⑤第2回講演会を11月28日、人間総合理工学科:石川先生を招いて実施した。⑥テクノロジー懇談会を来年1月末から2月末で行う予定である。</p> <p>・(3)広報部会から、①ニュースレターvol.24、その他各種行事を掲載した。②会員の移動を整理した。③サーバーの更新手続きを行っている。</p> <p>・(4)大学支援部会から、①2015年の「科学技術と倫理」講師派遣の件、「技術者倫理」講師派遣の案が提案され了承された。②中尾幹事が、「キャリアデザインノート」に学生時代に技術士一試験合格の資格をとる、記事が披露された。③大学技術士連絡協議会総会が12月8日技術士会会議室で行われた。新に、近畿大学、東京電機大学、大阪産業大学が加盟して24校になった。</p> <p>・(5)「CO2 環境対策技術研究会」から、①第21回研究会を10月23日東京臨海リサイクルパワーで行われる報告があった。次回は、平成27年1月30日、横浜市金沢水再生センターと南部汚泥資源化センターで行う。</p> <p>・(6)技術士一試験合格発表が12月17日あり、入会案内等事務手続きを坂林幹事と総務部会で行うことを確認した。</p> |

■ CO2 環境対策技術研究会

本研究会は、地球規模の課題となっているCO2 対策について勉強しつつ、大学、企業等が持つCO2 対策に関する技術の相互利用、或いは技術の移転や共同研究を円滑に進めることを目的としています。詳しい報告は本会HP (<http://www.chuo-u-pej.org/>) をご覧ください。

| 行事名 | 開催日程 | 活動概要 |
|----------------------|---|---|
| H26 第1回幹事会 参加者 5名 | H26年9月25日(木) 18:30～20:00 中央大学後楽園校舎 5310 | 第6回報告会(H26.9.20.)の報告 講演会参加者17名、交流会参加者15名 第21回研究会の応募状況 第22回研究会の企画 |

| 行事名 | 開催日程 | 活動概要 |
|-------------------------------------|--|--|
| 第21回研究会 研究会参加者 17名 交流会参加者 14名 | H26年10月23日(木) 14:00 ゆりかもめテレコムセンター駅集合 見学・説明 14:30～ 16:30 | 東京臨海リサイクルパワーの見学 交流会: 17:30～19:00 「十米烏森口駅前店」 |
| H26第2回幹事会 参加者 7名 | H26年10月30日(木) 18:30～20:00 中央大学後楽園校舎 5310 | 話題提供: 村上会長「再生エネルギー買取中断の波紋」 第21回研究会の報告 第22回研究会の企画 |
| H26第3回幹事会 参加者 6名 | H26年11月19日(木) 18:30～20:00 中央大学後楽園校舎 5310 | 第22回研究会の企画 今後の研究会の進め方 CO2の利用 |

■ 部会報告

○企画部会

| 項目 | 内容 |
|---------------------|---|
| ホームカミングデー | 日時: 2014年10月26日(日) 会場: 多摩キャンパス 内容: 無料生活相談会として出展 |
| 理工白門祭 | 日時: 2014年11月1日(土)～3日(月・祭) 会場: 後楽園キャンパス 6号館 1階ロビー 内容: 無料技術相談会・技術士試験受験相談会として出展 燃料電池自動車、スターリングエンジン・ガラスシリンダーエンジンの模型を展示 |
| 法曹会との交歓会 | 日時: 2014年11月17日(月) 18:30～ 会場: 後楽園キャンパス 2号館 2841 セミナー室 講演: 中大技術士会 林 知幸 幹事長 テーマ: 「廃水処理方法の選定が肝心 クライアントの切なる思い」 参加者: 34名 |
| 中大技術士会 H26第2回講演会 | 日時: 2014年11月28日(金) 18:00～ 会場: 後楽園キャンパス 2号館 2841 セミナー室 講師: 中央大学 理工学部 人間総合理工学科 石川 幹子 教授 テーマ: 「社会資本整備の新しい潮流 -----自然・人・コミュニティと環境デザイン」 参加者: 24名 |

○広報部会

| 項目 | 内容 |
|------------|-------------------------|
| サーバー運営 | メールリストおよびWeb名簿のメンテナンス実施 |
| ニュースレターの発行 | ニュースレターvol.25作成、発行 |

| 項目 | 内容 |
|------------|--|
| HP新規掲載 | ① ニュースレターvol.24 の掲載 ② ホームカミングデー、理工白門祭、法曹会との交流会の報告掲載 ③ 平成 26 年度第 2 回講演会開催案内掲載。 ④ 第 6 回テクノロジー懇談会開催案内掲載 ⑤ CO2 環境対策研究会第 21 回研究会報告を掲載 ⑥ CO2 環境対策研究会第 22 回研究会開催案内を掲載 |
| その他 | 本会で使用しているサーバーとドメイン名の更新手続き実施 |
| 会員の皆様へのお願い | ① 就職、転勤、転職、転居等により連絡先が変更になった場合、幹事会宛てにご一報をお願いします。詳細はホームページ「入会のご案内」をご参照ください。連絡先：toiawase@chuo-u-pej.org ② 会員の皆様からのニュースレターへの投稿をお待ちしています。近況報告、受験体験談、2020 年東京五輪への期待等、何でも構いませんので積極的な投稿をお待ちしています。 |

○大学支援部会

| 項目 | 内容 |
|---------|---|
| 科学技術と倫理 | 実施日：2014 年 6 月 3 日（火）・6 月 10 日（火） 講 師：武安・國島講師 時 限：6 限 教 室：5233 号室 |
| 技術者倫理 | 実施日：2014 年 9 月 24 日（水）～12 月 17 日（水） 講 師：岩瀬・小林・藤森・小柳・篠崎・加藤・足立・坂林・清水・染谷・小野塚講師 時 限：5 限 教 室：5233 号室 |
| 筏プロジェクト | 日時：2014 年 7 月 7 日（月）15:00～ 会場：後楽園キャンパス 2 号館 2301 号室 講演：千代田化工建設（株）技術開発ユニット・水素チェーン事業推進ユニット 岡田 佳巳氏 テーマ：「水素エネルギーの大規模貯蔵輸送システムと水素サプライチェーン構想」について 日時：2014 年 8 月 25 日（月）14:00～ 会場：後楽園キャンパス 2 号館 2301 号室 講演：野秋 康秀氏（旭化成OB） テーマ：「海水の電気分解」について 日時：2014 年 9 月 29 日（月）15:00～ 会場：後楽園キャンパス 6 号館 6421 号室 講演：浅見・遊佐・小田原氏（日本管財センター（株）） テーマ：「HDPE製ソーラーフロートについて」 |

■ 技術士第一次試験合格者数。中央大学が全国第1位を獲得

中央大学が快挙です。何かと言いますと、中央大学在学生（学部および院生）が、技術士第一次試験の合格者人数で全国の国公立大学で第1位を獲得しました。嬉しいことに、最近4年間の実績を見ても下記のように年々合格者が増えています。

| H23年 | | H24年 | | H25年 | | H26年 | |
|--------|----|--------|----|---------|----|---------|-----|
| 大学名 | 人数 | 大学名 | 人数 | 大学名 | 人数 | 大学名 | 人数 |
| Kyo 大学 | — | Kyo 大学 | — | Ni 大学 | — | 中央大学 | 143 |
| Wa 大学 | — | KK 大学 | — | Kyo 大学 | — | Ni 大学 | — |
| Ao 大学 | — | Shu 大学 | — | 中央大学 | 36 | Kyo 大学 | — |
| Kyu 大学 | — | Ao 大学 | — | Kyu 大学 | — | Wa 大学 | — |
| Shu 大学 | — | 中央大学 | 31 | Ho 大学 | — | Ao 大学 | — |
| Me 大学 | — | Ni 大学 | — | Shu 大学 | — | Sa 大学 | — |
| To 大学 | — | Wa 大学 | — | Wa 大学 | — | Kyu 大学 | — |
| KK 大学 | — | Ho 大学 | — | Ao 大学 | — | KK 大学 | — |
| 中央大学 | 7 | Kyu 大学 | — | Toho 大学 | — | Totu 大学 | — |
| Ho 大学 | — | Sa 大学 | — | Sa 大学 | — | Shu 大学 | — |

（中央大学以外の大学は、名称をイニシャルとして合格人数を伏せています）

この取組は、理工学部長をはじめ教授会、さらには、理工事務室や理工キャリア支援課の多大な協力を受けて中央大学理工学部全体の運動として推進しています。今年度は下記日程表に示しますように、技術士試験受験ガイダンスは、先生方の授業時間の一部をお借りして技術士資格の説明を行っていました。この結果、多くの在学生在が技術士試験に挑戦してくれました。

技術士試験受験ガイダンス 日程

| 日付 | 曜日 | 学科名 | 科目名 | 時限 | 教室 | 対象学年 | 対象人数 | 先生 |
|------|----|-----------|--------------|-----|------|------|------|-----|
| 1/11 | 金 | 物理学科 | | | | 2 | 70 | 杉本 |
| 6/2 | 月 | 人間総合理工学科 | 水代謝システム工学 | 3 | 2841 | 2 | 56 | 山村 |
| | | 情報工学科 | 数値計算法 | 5 | 5236 | 3 | 106 | 久保田 |
| 6/6 | 金 | 情報工学科 | 数理情報学 1 | 3 | 5336 | 2 | 136 | 浅野 |
| 6/11 | 水 | 経営システム工学科 | メゾットエンジニアリング | 1 | 5234 | 2 | 156 | 長塚 |
| | | 精密機械工学科 | 材料力学演習 | 2 | 5336 | 2 | 86 | 米津 |
| | | | | 4 | 5333 | | 8 | 辻 |
| 6/12 | 木 | 都市環境学科 | 機能とデザイン演習 | 1・2 | 2221 | 3 | 54 | 佐藤 |
| | | | 専門演習 1 | 3・4 | 5137 | 3 | 63 | 前川 |
| 6/13 | 金 | 数学科 | 基礎数学 3 | 3 | 5233 | 2 | 95 | 高倉 |
| 6/16 | 月 | 応用化学科 | 無機化学演習 | 2 | 5533 | 2 | 235 | 大石 |
| 6/18 | 水 | 電気電子情報通信 | 電磁気計測 | 2 | 5533 | 2 | 199 | 橋本 |
| 6/20 | 金 | 生命科学科 | 地球環境・生態学 | 3 | 6410 | 1 | 86 | 諏訪 |

受験申込みされた学生は、7月～9月までは、問題集や参考書などを購入して一生懸命に勉強し、9月には中大技術士会が行う模擬試験を受験しました。



このように多くの在学学生一人一人の努力が、今回の実績に結びつきました。中大技術士会としても引き続き支援して行きたいと考えています。

2014年（H26）技術士第一次試験合格者(中央大学)

技術部門別合格者一覧

| 部門 | 在学(大学・院) |
|------|----------|
| 建設 | 97 |
| 情報工学 | 4 |
| 生物工学 | 12 |
| 応用理学 | 4 |
| 化学 | 10 |
| 上下水道 | 3 |
| 電気電子 | 5 |
| 機械 | 5 |
| 経営工学 | 1 |
| 農業 | 1 |
| 環境 | 1 |
| 計 | 143 |

平成27年度の技術士試験受験ガイダンスは平成27年1月17日（土）から開始しています。平成26年度と同様に6月には受験願書を各学科に配布する予定です。また、9月上旬には模擬試験を行う予定です。このニュースレターをご覧の各位にも、引き続きご協力をお願いいたします。

（中大技術士会 担当幹事 坂林和重）

活動計画

以下に今後の活動計画をご案内します。皆様、奮ってご参加ください。

■ CO2環境対策技術研究会活動計画

| 行事名 | 開催日程 | 活動概要 |
|------------|---|--|
| 第22回研究会 | H27年1月30日(金) 12:30 金沢シーサイドライン「並木北」駅集合 見学・説明 13:00~16:45 | 横浜市金沢水再生センター及び南部汚泥資源化センターの見学 交流会:17:30~19:30 横浜中華街「蓬莱閣」 |
| H26 第4回幹事会 | H27年2月19日(木) 18:30~20:00 中央大学後楽園校舎 5310 | 第22回研究会の報告 第23回研究会の企画 |

■ 大学支援部会活動計画

| 行事 | 日程 | 内容 |
|-------------------|----------------------------------|--|
| 2014年度 技術者倫理 | 2015年1月7日~24日 | 講師:須田・中尾・林講師 時限:5限 教室:5233号室 |
| 筏プロジェクト | 2015年1月~3月 | 報告書のとりまとめ中 |
| 2015年度 科学技術と倫理 | 2015年6月9日・16日 | 講師:岩瀬・藤森講師 時限:6限 教室:未定 |
| 2015年度 技術者倫理 | 2015年9月 ~2016年1月 (水曜:日程未定) | 講師:小林・中尾・小柳・篠崎・加藤・足立・ 坂林・清水・染谷・小野塚・須田・國島・ 伊藤・林講師 時限:5限 教室:未定 |

エッセイ

今回は、本会幹事の大澤さんと篠崎さんからの投稿があります。会員の皆様からの投稿をお待ちしています。

■ 『はなし塚』 中大技術士会幹事 大澤 勇(機械部門)

久しぶりに落語を聞きに浅草演芸ホールに行きました。

● 禁演落語の会

その日は落語芸術協会に属するはなし家による『禁演落語の会』でした。これは、国家権力の圧力により昭和16年から5年間自粛を余儀なくされた、『遊びをすすめ、人心を墮落させるはなし』の一部を演じる催しです。当日は“疔気の虫”が演じられました。この話、最後の『落ち』が下ネタなので、『禁演落語』入りになったそうです。おなじみの品川心中、明烏等も禁演落語に含まれていました。これら落語の台本(落語に台本はないので、この為特別に作ったと思われる)が実際に葬られていた『はなし塚』の前で昭和21年に法要をして53の台本全てを塚から出し解禁したそうです。何とも怖い昔の話です。



● 憂慮すべき芽

最近某県では、原爆の被爆体験を元にした自伝的漫画“はだしのゲン”を、絵が悲惨だなどの理由で学校の図書館から撤去した話もあります。この話『禁演落語』と経緯がそっくりで、言論統制から戦争へと進んだ“いつか来た道”を思わせます。憂慮すべき危険な芽です。『はなし塚』は地下鉄銀座線田原町駅の前、浅草本法寺に当時のままあります。落語の好きな方は一度訪ねてはいかがでしょうか。

● 5代目古今亭今輔師匠のはなし



ついでに、もう一つ5代目古今亭今輔師匠の高座で実際に聞いた話です。それによると、“落語”なる言葉は明治期にできたそうです。江戸の庶民は“はなし”と言って、何日にもわたる物語で、その間、毎日聴きに通ったそうです。ところが明治になって薩長の田舎侍(と今輔師匠は言っていた)が江戸庶民のそんな習慣を知らずに寄席に来て話も話が理解できない。そこで、はなし家が、しかたなく1回毎に“下げ”をつけ見かけ上話を毎回完結させた。ところがある日、この“下げ”

が理解できない薩長の偉い侍が、家来の説明を聞いてやっと理解し、にやりとして“あまり話を落とすなよ”と言ったそうです。多分“下ネタ”だったのでしょう。これが落語の語源だそうです。その様な落語の一部を“古典落語”と称するのは、全く理解に苦しむそうです。この“古典落語”と言ったのは作家の久保田万太郎氏で、今輔師匠は全く変な言葉を残したものだと言っていました。今輔師匠は一部の落語を古典落語と変に重みを持たせた言い方がよほど腹に据えかね

たのでしょう。昭和 43 年(1968 年)ごろ今は存在しない上野本牧亭での話です。本牧亭は講談の定席でしたが、落語も時々高座にあげていました。

● 落語の帰りには明治のカクテルを

ところで、浅草演芸ホールに行くと帰りに、神谷バーで“電気ブラン”を飲んで帰ります。明治期に文明の象徴であった電気と舶来酒のブランデーを組合せたハイカラな名前のこの酒は明治時代から続くアルコール度数の高いカクテルで、太宰治も著書『人間失格』の中で紹介しています。明治期創業のこの店はお金を払って注文すると、電車の切符のような食券を渡され、昔懐かしい店です。

* 1 : 写真は浅草演芸ホールの HP 及び本法寺の HP から転載しました。

■ 「紅葉のメッカ日光にもある穴場」：中大技術士会幹事 篠崎博文（機械部門）

紅葉のシーズンになると首都圏から比較的近い紅葉の名所は、観光客やハイカーで大混雑します。紅葉よりも人の方が多いのでは？と錯覚するほどです。関東では八王子の高尾山や栃木県の日光が有名です。

今年も仲間たちと一泊二日(11/8,9)で日光紅葉見物に行きました。

「去年のような混雑は避けたい。」

という事で穴場を探してみました。するとやはりあるものです。東武日光線「上今市」駅のそばにある「日光杉並木公園」です。



上今市駅は無人駅で駅構内にギャラリーがあります。改札を出て間もなく真っ赤な紅葉が出迎えてくれました。



水車が多数回る静かな公園です。紅葉シーズンとは思えない静けさでした。公園内の手打ちそば屋で食事をして、静かな日光の紅葉を楽しみました。そして、その後はレンタカーでいろは坂を越え「日光湯元温泉」へ！

渋滞で有名ないろは坂ですが、午後 3 時過ぎにはすっかり解消され、車窓から眺める素晴らしい紅葉を楽しみました。

穴場探しは大変ですが、楽しいものです。地図とにらめっこしながら探していると、冒険好きだった少年時代を思い出します。

その他連絡

■ 平成 28 年度「科学技術と倫理」講師募集

中大技術士会では、平成 28 年度「科学技術と倫理」の講師を募集しております。

- 大学から 50Km 以下に居住の方
- 概ね 65 歳以下の方

平成 27 年度以降も講師派遣を継続的に発展させるためにも、多くの希望者を募集します。「大学支援部会」宛にお申し出ください。

⇒ toiawase@chuo-u-pej.org

■ 都市環境学科 國生剛治教授 最終講義

都市環境学科の國生剛治教授は、2015 年 3 月末日をもってご定年を迎えられます。

國生剛治教授の最終講義が下記のとおり行われますので、多くの会員の皆様のご参加をお願いします。

日程：2015 年 3 月 7 日（土） 15 時～17 時

場所：後樂園キャンパス 5 号館 5 階 5533 号室

テーマ：「地震地盤動力学とエネルギー —50 年の軌跡—」

ニュースレターへのご意見、ご感想をお待ちしています。 ⇒ toiawase@chuo-u-pej.org
2015 年 1 月号 中大技術士会 広報部会 発行